

## テーマ史1 日朝関係史

BC 1 世紀頃	倭の小国が定期的に <b>楽浪郡</b> に朝貢
4 世紀末頃～	倭が朝鮮半島に進出して <b>高句麗</b> の好太王と戦う
5 1 2	大伴金村、任那 4 県を百済に割譲
6 世紀初期	百済から <b>五経博士</b> が来日 (儒教の伝来)
5 2 7	新羅と結んだ筑紫国造磐井が反乱 ( <b>磐井</b> の乱) → <b>物部麁鹿火</b> らが鎮圧
6 世紀中期	百済の <b>聖明王</b> が <b>欽明</b> 朝に仏教を伝える
6 0 2	<b>百済</b> の僧 <b>観勒</b> が暦法・天文・地理を伝える
6 1 0	<b>高句麗</b> の僧 <b>曇徴</b> が絵の具・紙墨の製法を伝える
ポイント→百済と高句麗が入試の定番!	
6 6 3	✖ <b>白村江の戦い</b> で倭・百済軍が唐・新羅連合軍に大敗
6 6 8	遣新羅使を派遣 (～836) 新羅使が来日
1 4 世紀中期	倭寇の活動が活発化
1 4 世紀末頃	対馬の <b>宗氏</b> による統制下で <b>日朝貿易</b> が始まる
1419 応永 26	朝鮮が倭寇の根拠地とみなした対馬を襲撃→ ( <b>応永の外寇</b> ) *貿易は外寇後一時中断が 16 世紀まで活発に行われた。 (輸出品→ <b>銅</b> ・硫黄・蘇木・香料) (輸入品→ <b>木綿</b> ・大蔵経)
1420 応永 27	朝鮮通信使 <b>宋希景</b> が来日 (『老松堂日本行録』を著す)
1443 嘉吉 7	朝鮮と宗氏が <b>嘉吉</b> 条約 (癸亥約条) 締結
1510 永正 7	乃而浦・富山浦・塩浦に住む日本人居留民が反乱 (✖ <b>三浦の乱</b> )
16 世紀末	豊臣秀吉の朝鮮出兵 (1592～96 <b>文禄</b> の役、1597～98 <b>慶長</b> の役)
1605 慶長 10	朝鮮と講和成立
1607 慶長 12	回答使兼刷還使 (後の朝鮮通信使) 来日 (～1811)
1609 慶長 14	宗氏と朝鮮が <b>己酉約条</b> (慶長条約) を結ぶ→釜山の倭館で貿易
1711 正徳元	新井白石、朝鮮通信使の待遇を簡素化
1873 明治 6	明治政府内で征韓論争→明治六年の政変 (西郷・板垣下野)
1875 明治 8	<b>江華島</b> 事件→翌年、 <b>日朝修好条規</b> を締結 (朝鮮は釜山など3港を開港し、日本に領事裁判権・無関税特権を承認)
1882 明治 15	✖ <b>壬午軍乱</b> (親日派 <b>閔妃</b> に対し守旧派が <b>大院君</b> を担ぎ出しクーデター)

		→ <b>済物浦</b> 条約を締結 (日朝間)、閔妃は <b>親清派</b> に
1884 明治 17	✖ <b>甲申事変</b> (金玉均ら独立党のクーデター) ←清の干渉で失敗	ここで <b>漢城条約</b> (日朝間) 福沢諭吉が『脱亜論』を日新真事誌に発表 旧自由党员の大井憲太郎らが朝鮮の改革を計画 ( <b>大阪事件</b> )
1889 黒田	朝鮮の <b>防毅令</b> で日朝関係紛糾	
1894 伊藤 II	✖ <b>甲午農民戦争</b> (東学党の乱) →日清戦争 (～1895)	
1897 松方 II	朝鮮、国号を大韓帝国 (韓国) と改称	
1904 桂 I	✖ <b>日露戦争</b> (1905) <b>日韓議定書</b> →日韓議定書によって何が可能となったか!	
① <b>賠償金</b> ②北京の公使館所在区域の治外法権③ <b>公使館守備隊</b> の駐留権等を獲得した。		
		<b>第一次日韓協約</b> → <b>財政・外交顧問の採用がポイント</b>
1905 西園寺 I	<b>桂・タフト協定</b> (対米) 第二次日英同盟 (対英) ポーツマス条約 (対露) →日本の韓国保護国化承認	<b>第二次日韓協約</b> → <b>統監府</b> 設置 (統監 <b>伊藤博文</b> )
1907	<b>ハーフ密使</b> 事件→高宗退位 <b>第三次日韓協約</b> → <b>内政</b> 権接收・韓国軍解散 → <b>義兵</b> 運動起こる	
1909 桂②	<b>安重根</b> 満州のハルビンで <b>伊藤博文</b> を暗殺	
1910	韓国併合条約→ <b>朝鮮総督府</b> 設置 (初代総督 <b>寺内正毅</b> ) →土地調査事業開始 (～1918)	
1919 原	<b>三・一独立運動</b> →朝鮮総督齋藤実の文化政治 産米増殖計画始まる→朝鮮農民の没落・日本移住	
1923 山本②	関東大震災→朝鮮人殺害事件	
1931 若槻②	<b>万宝山</b> 事件 (中国東北部で中国農民と朝鮮人入植者が衝突) →満州事変の一因に	
1937～近衛①	神社参拝を強制。日本語常用を強制 (1938)	
平沼	<b>国民徴用令</b> →日本への強制連行始まる (～1945)	
阿部	<b>創氏改名</b> を決定 (翌年実施) → <b>皇民化政策</b> の強化	
1944 東条	朝鮮に徴兵制を施行	
1945 東久邇宮	アメリカ・ソ連による南北分割占領	
1948 芦田	<b>大韓民国</b> ( <b>李承晩</b> 大統領) 朝鮮民主主義人民共和国 (金日成主席) 建国	

- 1950 吉田③ 朝鮮戦争勃発（～1953）→日本経済に特需をもたらす
- 1965 佐藤① 日韓基本条約 調印（佐藤栄作首相・朴正大統領）
- 1973 田中角②金大中氏（韓国野党指導者）拉致事件（東京→ソウル）
- 1991 宮沢 韓国の従軍慰安婦ら、補償を求めて対日提訴
- 1993 細川 細川護熙首相、過去の植民地支配を謝罪
- 2002 小泉① 小泉純一郎首相が北朝鮮訪問、日朝首脳会談→平壤宣言